

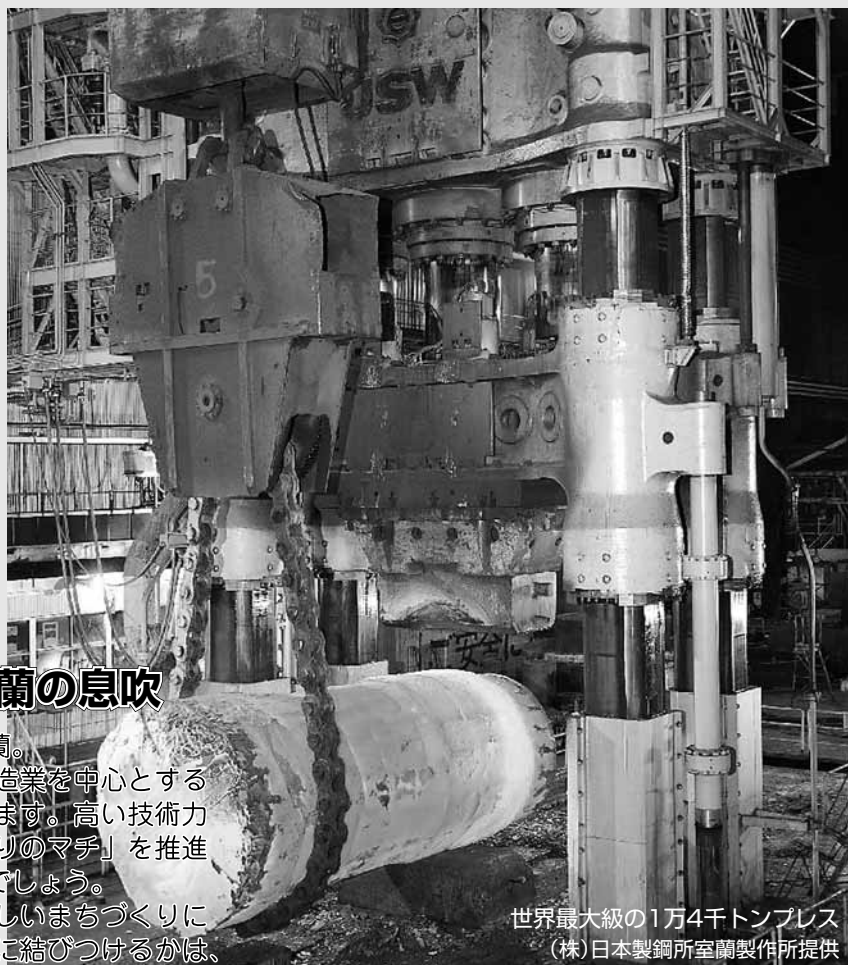
むろらん 市議会だより

発行／室蘭市議会
編集／広報特別委員会

新たな時代への
まちづくり



大正7年開設の瑞泉鍛刀所



世界最大級の1万4千トンプレス
(株)日本製鋼所室蘭製作所提供

ものづくりのマチ・室蘭の息吹

北海道を代表する重工業の町、室蘭。
近年の鉄鋼需要の増大に伴い、製造業を中心とする本市の基幹産業は活気にあふれています。高い技術力とすぐれた人材を基盤に「ものづくりのマチ」を推進する室蘭にとって明るい話題の一つでしょう。

低迷する経済状況からの脱皮と新しいまちづくりに向け、これら基幹産業の好況をいかに結びつけるかは、私たちのこれからの大きなテーマです。

平成19年第2回室蘭市議会定例会

- 6月 4日 本会議 (開会、市政方針及び教育行政方針説明、議案説明ほか)
- 6月 8,11日 同上 (代表質問)
- 6月 14,15日 同上 (質疑・一般質問)
- 6月 18日 同上 (質疑・一般質問、各委員会への議案付託ほか)
- 6月 19日 常任委員会 (総務、経済建設)
- 6月 20日 同上 (民生)
- 6月 21日 特別委員会 (一般会計予算審査)
- 6月 22日 同上 (特別会計予算審査)
- 6月 25日 委員会 (議会運営)
- 6月 26日 委員会 (議会運営)
- 6月 26日 本会議 (各種議案の議決ほか、閉会)

第2回定例会開催

平成19年第2回室蘭市議会定例会が、6月4日から6月26日まで、23日間の会期で開催されました。

今回の市議会定例会は、さきに行われました統一地方選挙後初めて開催され、新宮市政4期目スタートに加え、4名減となった議員24名のうち、4名の新人議員全員が質疑・一般質問を行うなど、市民の目線での行政を目指した活発な議論が展開されました。

なお、本定例会では、補正予算や各種議案について審議・議決の後、閉会しました。

代表質問

新政会

早坂

博

マニフェストと

市政方針について

各党派の代表質問及び答弁から16項目を取り上げ、要旨を紹介いたします。

組むのか見解を問う。

【答】合併については、地域住民が自主的、主体的に検討し判断することが重要であると観点から、西胆振地域の6市町による西胆振圏の将来を考える研究会の設置を決め、

【問】医療体制の確立に関し、産婦人科、とりわけ出産の体制確保の考え方について伺う。
【答】地域全体のハイリスク分娩と民間病院が担えなくなつた多数の分娩を引き受け、自分の町で出産をしたいという地域の願いにこたえることが課題であり、そのため市立室蘭総合病院での地域周産期母子医療センターの早期設置を北海道に要請している。また、人材面では、産婦人科、小児科の専門医確保のため、札幌医科大学に地域の総意として引き続きお願いしてまいりたい。また、助産師についても増員に向けて緊急に募集を始めている。

【問】西胆振の大同合併に向け、この任期中にどのように取り

【答】平成18年度より3年間、地方分権に対応する基礎自治体のあり方など、まちづくりの研究を行い、地域連携フォーラムの開催などを通じて市民意識の醸成に努めてまいりたい。また、地域の将来像の討議、情報発信を進める市民団体の動きも視野に、西胆振広域圏の第5次広域計画策定の基礎資料となる住民アンケート結果の公表など、広域連携、合併にかかわる情報や判断材料を積極的に提供し、任期4年間で大同合併に向けた道筋をつけたい。

教育行政について

【問】放課後の学習支援に対する今後の取り組みの考えは。

【答】平成18年度より3年間、

道教委のプロジェクト指定を受け、スクール児童館等で放課後や休日に主体的に学習しようとする児童生徒の支援を目的とする事業を展開しており、現在、スクール児童館の委託業者や退職校長会などと連携し、地域ボランティアの発掘と募集等について協議を進めており、7月には本格実施の見通しである。



児童の健全育成を目指し、市内小学校で整備が進むスクール児童館

市政・創造21

我妻 静夫

市長の退職手当の使い道は

【問】市長はマニフェストとおり1千700万円を返上するが、退職手当を財源とする特命プロジェクトの副市長を配置し、

副市長を2名体制とし、市長と3本の矢となつて財政問題など緊急課題の解決を庁内横断的に推進すべきでは。

【答】副市長体制は、行財政運営にスリムな経営陣でスピード感のある意思決定と責任の明確化が必要であり、現行体制で取り組む。

不断の行財政改革の推進は

【問】本市の個人、法人市民税の見通しと、直近の連結赤字比率、財政再生団体回避のための優先的具體策は。

【答】平成18年度の予算と決算見込みとの比較は約10億円増で、平成19年度予算は財政の見通しに比べても約6億円上回る。また、平成17年度の全会計の収支不足額は、約125億円、連結赤字比率は約56%で、平成18年度の余剰金を控除すると約84億円となり、同比率は37%まで低下する。

再生団体回避の具體策は、各種起債制度や基金の活用、土地の売却、収納対策の推進等のほか、人件費は今後3年間で130人の職員縮減や地域給導入等で不良債務解消を図る。

保育計画について

【問】市民理解を含めた民設民営への移行スケジュールと保育の質の低下への懸念、認定こども園に対する検討経緯は。

【答】今年度末までに父母の理解を得たい。また、保育入所の申し込み、決定は市が実施し、今後とも福祉事務所として保育の内容や水準維持、向上に努める。さらに、認定こども園は、認可基準の条件が高く、導入は難しいと判断する。



児童数の減少等により適正配置計画が策定される蘭西地区4小学校

蘭西地区4小学校の統合は

【問】児童数の減少が著しい蘭西地区の統合を早めるべきと考えますが、見解を問う。

【答】蘭西地区4小学校の早期統合の考えは、第2期適正配置計画の最終年度が平成26年度で

あり、この計画の早期実現は、保護者や地域住民との統合の形態、開設時期、及び建設場所の合意が図られるのである。

民主・市民クラブ

佐藤 潤

国の交付税の将来予測は

【問】二位一体改革による地方交付税の現状と今後の予測は。
【答】平成19年度で約1億7千万円の減額など減少傾向にあるが、住民サービスが低下しないよう努力する。

政策決定に市民の参加を

【問】投資的経費に行政、有識者、市民が参加する市民協働システムづくりの確立としては。
【答】公共事業を含めたまちづくりには、市民が参画できる機会を多く提供したい。

支庁制度改革で胆振支庁は

【問】地方重視の観点から、石狩支庁をなくし、胆振支庁の機能を強化すべきでは。
【答】支庁再編による道央圏の

出先機関は胆振地域行政センターと位置づけている。今後とも

存続に向けて取り組みたい。

介護在宅サービスにおける24時間対応の総合的対策は

【問】比較的重度の認定者への在宅サービスの総合的対策は。

【答】24時間対応や医療連携強化などで充実。また、地域密着型サービスを前倒して指定。



在宅の重度認定者に対応できる介護サービスの充実が進められる

身体・知的・精神障害者の

地域での生活は

【問】施設から地域へは77人が移行の計画だが、受け入れ環境はどうか。

【答】地域生活への移行は、本人や家族の意向を最大限に尊重する。また、アンケート調査で受け皿づくりの基礎データが得られるよう設問を工夫したい。

嘱託・臨時職員の

戦力化と待遇改善は

【問】職員が減少し、かわりに嘱託・臨時職員が増加傾向にあるが、戦力化と待遇改善は。

【答】職務内容に応じた賃金報酬額の再編整理を図り、平成20年度から待遇改善に努める。

教育関連3法の

教育現場への影響は

【問】免許更新等、教育関連3法は職場に混乱を招くのでは。教育長の見解を問う。

【答】将来を担う子供の育成であり、十分時間をかけて納得できる制度を期待したい。

公明党室蘭市議会

細川 昭広

市民の安全を守る

取り組みについて

【問】子供からお年寄りまで世代ごとへの取り組みや課題に合わせたきめ細かな安全対策が必要と考えるが。

【答】児童の安全を守る取り組みとして、室蘭市要保護児童対策地域協議会による24時間

題を検討、整理する中で事業化へ向けた支援を行う。



まちづくりのため、新たな発想での道路づくりが提言された

環境産業の
取り組みについて

【問】新エネルギー分野として廃食用油等、バイオマス資源や水素エネルギーの活用を挙げているが、本市の企業展開の実情と課題、取り組みの方向性について伺う。

【答】本市においては、風力発電事業が中心だが、風の状況によって発電量が変動し、電力供給へ影響を与えることから導入制限があるのが実態である。これまでのリサイクルやPCB廃棄物処理事業のほか、地球温暖化防止に向けた省エネルギー、新エネルギーの取り組みも重要と考えることから、企業や大学、国、道など関係機関との勉強会や研究会を設置し、経済性等の課

白鳥新道2期区間について

【問】市民ワークショップから貴重な提言を受けたが、どのように受けとめたか。また、白鳥新道2期区間に関する市民合意形成の考え方、さらに今後の取り組みについて伺う。

【答】多くの市民による長期間にわたる議論をいただいた結果であり、合意が得られたと考える。最大限尊重し、取り組みを進める。この提言を具体化するため、課題の整理が必要となることから、室蘭開発建設部との勉強会の再開をお願いし、今年度中に取りまとめ、地域の声として国に提言したい。

質疑・一般質問

議員8人の質疑・一般質問及び答弁から17項目を取り上げ、要旨を紹介します。

民主市民クラブ 児玉 智明 こたまた ともあき

市立室蘭総合病院の経営について

【問】病院事業における中期経営計画で、現在の診療科体制維持は。

【答】20の診療科があり、地域医療の確保に努めているが、結核や感染症など不採算医療の提供は、自治体病院の役割と認識。また、地域拠点病院として医師を派遣しているケースもあり、今後とも診療科の体制維持に努めてまいりたい。



地域拠点病院としての体制維持が求められる市立病院

いじめについて

【問】いじめの早期発見には、学校や家庭だけではなく、地域の力が必要では。

【答】安全パトロール活動などで子供との面識も深まっており、地域の方が子供の行動や心情などの変化に注意し、問題の早期発見、解決に協力いただけるよう働きかけながら相談できる学校づくりを進める。

市政・創造21 岡田 健一 おかだ けんいち

若者の雇用支援策について

【問】ものづくりニューパワー育成事業の雇用創出見通しは。

【答】女性や若年者が、自信を持って就職活動に臨むことができ、市内企業への就職の関口が広がるものと考ええる。

緊急時の

子供預かり施設について

【問】病後回復保育事業を平成21

年までに実施する計画であるが、開設箇所と時期は。

【答】体制確保が容易でないことから、開設は1カ所とし、導入時期は、早期の実現に向け協議、調整していく。

白鳥大橋を生かした

スポーツイベントについて

【問】白鳥大橋を年1回、スポーツイベントに開放しては。

【答】白鳥大橋は、国道であり、本市主要道路であるため課題も多く、関係機関と協議が必要。

市政・創造21 青山 剛 あおやま たけし

観光地の

外国語標記について

【問】アジアを中心とした外国人観光客が、今後増加傾向と考えるが、地球岬、道の駅みたら等の外国語標記の考えは。

【答】英語標記に加え、韓国語、中国語の3カ国併記へ改善を図っていく。

歴史史料の保存について

【問】市中編さんが終りし、専門職員がいなくなったが、職員配置の考えは。

【答】非常勤職員の配置も検討

しつつ、効果的な史料収集に努めていく。

職員の昼休み短縮について

【問】4月から職員の昼休みが60分から45分に短縮され、職員の間にも近隣飲食店に影響が出ているが、見直しの考えは。

【答】全国的な問題になっており、見直しの方向で検討する。



市役所近隣の飲食店への影響から見直しの方向で検討中

日本共産党 田村 農夫成 たむら のぶなり

臨港道路整備について

【問】12億円をかけて入江、茶津間に道路をつくる理由は。

【答】物流の円滑化、PCB安全輸送、さらには、緊急車両の到達時間短縮にもつながる。

【問】PCBの安全輸送のためと言いが、民間企業の敷地内の

通行に対し安全は図れるのか。

【答】市街地を通らず、距離も短縮し、これまでの道路に比べ交通量も少ないため交通事故等、危機の減少につながる。

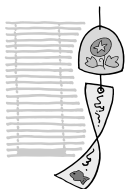


渋滞緩和や流通機能の拡大のため臨港道路が新設される入江地区

優しいまちづくりについて

【問】市長は選挙後、市民の助けてほしいとの声が強いと感じたと言いが、国保料を1万円下げる、乳幼児医療の無料化を小学校6年生まで拡大するなどの考えと財源確保は。

【答】国保料1万円引き下げには、2億2千万円、乳幼児医療無料化拡大には2億4千万円必要であるが、財政的に無理。



新 政 会 若林 勇

新サービスセンター

こころ

【問】新サービスセンター開設時期、場所、取扱業務は。また、郵便局への委託業務の内容は。統合後の中島、東サービスセンターの活用策は。

【答】開設予定は平成20年5月。場所はJR東室蘭駅東口事務所3階部分。児童手当や介護保険手続き等を新たに実施。中島地区郵便局への印鑑証明や住民票写しの交付業務委託により、サービス向上を図る。東サービスセンター跡地は、公共的活用策がない場合は、売却を進めたい。



平成20年に新サービスセンターが設置される東室蘭自由通路

コミュニティFMについて

【問】地域FM放送局が年度途中で開局した場合、支援も含めた番組枠購入等の予算措置は。

【答】番組の聴取率等で広告効果を勘案するため、次年度の予算で検討したい。

公明党室蘭市議会 柏木 隆寿

障害者のための施設整備について

【問】今後の観光施設を含めた公共施設等へのオストメイト対応トイレ設置計画は。

【答】今年度は東室蘭駅舎でR北海道が工事予定のほか、(仮称)入江地区広域センタービルや旧朝陽小学校にも設置を検討している。また、道の駅みたらなどを含め、地域パラスなどを利用者と協議し、市内要所への設置を検討する。

スクールバス運行について

【問】八丁平地区の通称アイデアタウン内へのスクールバス乗り入れはできないのか。

【答】乗降の安全性などの面から、既存の路線バス停留所を活用しており現状は難しい。

なお、冬期間における通学路の安全確保のため、除雪などを優先して行い、生徒の安全通学に努めてまいりたい。



市内9小中学校で運行されているスクールバス

民主市民クラブ 小田中 稔

安全・安心のまちづくりについて

【問】心肺停止状態等、早急に救命処置が必要な場合に、消防隊を同時出動させては。また、AEDを積載しては。

【答】直近の消防隊が同時出動し、救急隊が到着するまでの間、救命処置を実施し、救急隊へ引き継ぐための出動態勢、基準など具体的に検討していく。AEDについては、関係部局と協議していく。

【問】救急パートナー制度を新設しては。

【答】AED設置の普及促進、事業所のイメージアップにもつながることから、さらに検討の上、取り組んでいく。

【問】水難救助体制を整備する必要があるのではないかと。

【答】先進都市の取り組み状況など、情報収集を行いながら関係機関と協議し、検討していきたい。



全国的に救命事例がふえているAED（自動体外式除細動器）

新政会 金濱 元一

収納環境整備について

【問】本市の市税及び各種料金を、コンビニエンスストアやクレジットカードで納付できるようにする考えは。

【答】来年4月から市税、国民健康保険料、介護保険料、市営住宅使用料等のコンビニエンスストアでの納付を実施する。クレジットカード納付については、全庁的に本格的な検討を進める。



すべての公園利用者のため、飼い主のモラル向上が求められる

室蘭市の公園行政について

【問】街区公園でのペットの排泄物処理と放し飼いの利用実態への対策、及び啓発をどのように行っていくのか。

【答】街区公園内での犬の放し飼いと排せつ物の放置は、苦情が寄せられていることから、市ホームページや看板の設置等により注意を促している。今後は広報むららん等により、さらに啓発活動を強化していく。

議決結果



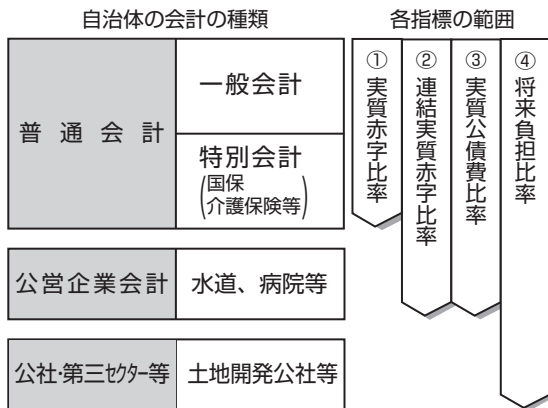
らいとあっぷ

財政再建法制とは

第2回定例会では、議員の質問や市長、理事者の答弁の中に「再生法制」という言葉が幾度も出てきました。現在、地方公共団体の財政再建法制には、主として普通会計を対象としたものと、地方公営企業法が適用される公営企業（病院、水道など）を対象としたものがそれぞれ設けられていましたが、今回50年ぶりに見直されました。

具体的には、4つの新財政指標（下図参照）に基づいて、今秋に政令で定められる基準値により財政状況を判断し、財政健全化を図るものです。議会も新再生法制の中で、室蘭が第二の夕張とならないよう、行政をしっかりとチェックしていきます。

新指標の対象範囲



編集後記

議員定数が4名減となった厳しい市議会議員選挙を経て、今号から新体制での市議会だよりをお届けします。議員数は減りましたが、新人議員4名が新たに加わり、議会活動もより活発になっていく予感がします。表紙も「新たな時代へのまちづくり」をテーマにしました。行財政改革という大命題はありますが、市民の皆さんがより安全・安心に暮らせるため、議員一人一人がどのように取り組んでいるのか、しっかりとお伝えするため頑張りますので、御愛読くださるようお願いいたします。（柏木）

～広報特別委員会～

委員長 柏木 隆寿 副委員長 田村 農夫 成
委員 若林 勇 委員 小田中 稔
委員 岡田 健一

平成19年第3回市議会定例会 会期(予定)

9月10日(月)～10月1日(月)

※会期の決定及び詳細な日程につきましては、9月6日(木)開催予定の議会運営委員会終了後、議会ホームページ(議会日程)に掲載いたします。

平成19年第1回臨時会議決結果 会期:平成19年5月10日(木)(1日)

番号	件名	議決結果
	議長の選挙	当選 (山中 正尚議員)
	副議長の選挙	当選 (大場 博海議員)
	西いぶり広域連合議会議員の選挙	当選 (早坂 博議員) (山中 正尚議員) (水江 一弘議員) (砂田 尚子議員)
議案第1号	監査委員(議員選出)の選任について同意を 求める件	同意 (花釜 康之議員)
議案第2号	副市長の選任について同意を求める件	同意 (寺島 孝征氏)
議案第3号	室蘭市議会委員会条例中一部改正の件	原案可決
議案第4号	室蘭市議会会議規則中一部改正の件	〃
報告第1号	専決処分について承認を求める件 (平成18年度室蘭市一般会計補正予算(第6号))	承認
報告第2号	専決処分について承認を求める件 (室蘭市税条例及び室蘭市都市計画税条例の 一部を改正する条例)	〃

平成19年第2回臨時会議決結果 会期:平成19年5月25日(金)(1日)

番号	件名	議決結果
議案第1号	平成19年度室蘭市国民健康保険特別会計補正予算 (第1号)	原案可決
議案第2号	室蘭市国民健康保険条例中一部改正の件	〃
議案第3号	室蘭市議会議員の報酬、費用弁償及び期末手当 に関する条例中一部改正の件	〃
意見書案 第1号	北海道室蘭工業高等学校定時制課程機械科の存続を 求める意見書	〃

平成19年第2回定例会議決結果 会期:平成19年6月4日(月)～
6月26日(火)(23日間)

番号	件名	議決結果
議案第1号	平成19年度室蘭市一般会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第2号	平成19年度室蘭市住宅事業特別会計補正予算(第1号)	〃
議案第3号	平成19年度室蘭市水道事業会計補正予算(第1号)	〃
議案第4号	平成19年度室蘭市病院事業会計補正予算(第1号)	〃
議案第5号	室蘭市長の退職手当の特例に関する条例制定の件	〃
議案第6号	室蘭市職員の給与に関する条例中一部改正の件	〃
議案第7号	室蘭市事務分掌条例中一部改正の件	〃
議案第8号	室蘭市職員の特殊勤務手当に関する条例中一部改正 の件	〃
議案第9号	室蘭市税条例及び室蘭市都市計画税条例中一部改正 の件	〃
議案第10号	市立室蘭看護専門学校条例中一部改正の件	〃
議案第11号	室蘭市消防団員等公務災害補償条例中一部改正の件	〃
議案第12号	財産取得の件(高規格救急自動車)	〃
議案第13号	工事請負契約締結の件(平成19年度舟見町団地公営 住宅建替建築主体(その1)工事)	〃
議案第14号	室蘭市議会委員会条例中一部改正の件	〃
諮問第1号	人権擁護委員候補者推薦の件	承認
意見書案 第1号	新たな地方公共団体財政健全化法に関する意見書	原案可決
意見書案 第2号	異常気象による災害及び地球温暖化対策の強化・ 拡充を求める意見書	〃
意見書案 第3号	道路整備に関する意見書	〃

市議会中継と議会会議録が市議会ホームページに!

室蘭市役所ホームページ(総合案内) ⇒ 議会中継

※市議会中継は議会開会中のみ生中継、その他は録画放送。